

参加
無料



お申込は
こちらから

第9回 防災教育 フォーラム

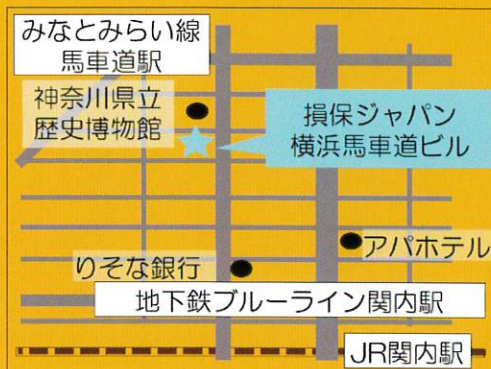
2025 3/8(土)

13:30~16:30

会場

損保ジャパン
横浜馬車道ビル
4階 会議室

横浜市中区弁天通5丁目70



- みなとみらい線「馬車道」5番(馬車道口)出口より徒歩約2分
- 横浜市営地下鉄ブルーライン「関内」9番出口より徒歩約3分

講演

防災教育に地域や生徒を巻き込むには？

～4年かけて構築した年間サイクルの仕組み～ 横浜市立南中学校の事例から

大きな災害が起きたら避難所(地域防災拠点)となる学校と、避難所を運営する地域住民。赴任一年目ですぐに両者が連携して防災教育を行えた背景には何があったのか。トップダウンではなく、主体性を大切に。そのうち生徒自らも防災訓練を主催するようになるなど、4年間かけて構築した南中の年間サイクルを紹介すると共に、紆余曲折の中で起きた様々なエピソードをそれぞれの立場からお話いただきます。

学校

南中学校 校長 藤宮学氏



地域の方の理解を得つつ、持続可能な学びのサイクルを作り上げた秘話やきっかけづくりのヒントを教えてください。

地域

南中学校 地域防災拠点
運営委員会事務局長
漆崎昇氏



学校との連携や子どもたちの活動、地域が抱える課題や今できることについてお話いただきます。

生徒

南中学校 生徒会役員



生徒会主催の防災訓練や地域との関わりの中で感じたことを中学生の目線からお話します。

事例発表

● 横浜市立中川中学校

今年度実施した1・2年生合同の防災教育授業の内容や成果、今後の取り組みについて発表していただきます。

● 横浜市内の小学5年生

防災教育ファシリテーター養成講座の最年少受講生。学校での授業をきっかけに防災に興味を持ち、自ら学びを深めている小学生に、学びを通じて今の想いや未来への希望を語ってもらいます。



主催

認定NPO法人かながわ311ネットワーク

お問い合わせ

070-5459-8483 (担当: 石田)

後援: 横浜市教育委員会 横浜市総務局